

事務事業マネジメントシート(平成30年度実績と平成31年度計画)

令和元年 7月17日 更新

事務事業名		合志市民祭り実施事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康			所属部	産業振興部	課長名	松田 勝
	施策	1	市民参画によるまちづくりの推進			所属課	商工振興課	担当者名	九重 浩光
	施策の柱	2	地域づくり(まちづくり)活動機会の確保			所属班	商工振興班	(内線)	5213
予算科目		会計一般	款7	項1	目2	事業連番11435	根拠法令		
終了、開始年度		☐ 30年度で終了 ☐ 30年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 23 年度) ☐ 期間限定複数年度 (年度)		

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	従前より市民祭りとして、合併初年度から実施してきた。30年度は市の主催とするが、健康都市こうしを横断的課題に掲げ前年度のKOSHI健康祭りの要素も受け継ぐため、ウエルネスシティこうしが行う「ウォーキング大会」との同時開催とする。
【業務の流れ】	1. 業務委託施行例(本年度は会場使用の請合により随意契約)、2. 見積徴収、3. 契約締結、4. 祭りの内容協議、5. 議会全員協議会説明、6. 嘱託員(区長)会議説明、7. 関係機関、関係課、施設管理者、警察署、出演者、出店者等へ協議、8. 広報(広報こうし、市ホームページ等)、9. 未定案内、10. 祭りの実施・監督、11. 完了検査、12. 委託料支払い その他、熊本県農業公園カントリーパークの使用に關して、使用申入れ、使用許可申請、熊本県東北広域本部長の名義後援依頼、入園料免除申請(面積、県後援、農産物販売等の要件あり)、不動産使用許可(熊こうし未来研究所)、駐車場等の整備計画協議
【主な予算費目】	節8 報償費、節13 委託料
【意見や要望】	「祭り実施事業」に関しては、市民から祭りの目的に関する質問や祭りのあり方、手法に関して賛否の意見がある。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 30年度実績(30年度に行った主な活動)(DO)		31年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
こうし市民まつりではソフトクリームグランプリin合志市、こうしうまかもん市、B級和菓子市、南部保育園パフォーマンス、そがみまコスベ シャルライブ、合志市音頭及びこうし市民まつりFMK HAPPY MUSIC PARK を行い、ウエルネスシティこうしのウォーキング大会と同時開催も実施 した。		音楽等のステージイベントや地元事業者の出店で市民交流、スポ ーツイベントで市民の健康増進を図り、市の代表的なイベントと して定着を図る。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)		(単位) 予算の主な増減の理由
⇒ ア 実施事業者への補助金交付、又は受託者等への委託料など費用支出 イ		円
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市民(二次的には市外住民)		⇒ ア 祭りへの来場者数 イ
(人)		(単位)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
(市民) ⇒ 健康を意識し活動に取り組む。		⇒ ア ウォーキング大会への参加者数 イ
(健康都市こうし) ⇒ 市民に定着する。		(人)
*③成果指標設定の理由と31年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ～ 年度
市内外からの来場者に喜ばれる祭りとして良い評価が得られるかを指標とした。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	28年度 実績(決算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	2年度 予定	3年度 見込	4年度 見込
① 活動指標	ア	円	9,000,000	9,000,000	7,000,000	6,944,400	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000
	イ									
② 対象指標	ア	人	8,000	4,000	6,400	10,653	6,600	6,800	7,000	7,200
	イ									
③ 成果指標	ア	人	1,400	1,200	1,600	1,400	1,600	1,700	1,700	0
	イ	人	1,287	1,000	1,500	1,000	1,500	1,500	1,500	1,500
投資 入 費 量	事業 費 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	9,000	9,000		6,953	15,000	7,000	7,000
	(A) 事業費計		千円	9,000	9,000	0	6,953	15,000	7,000	7,000
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
			千円							
人 件 費	正 規 職 員 従 事 人 数		人	6	4	5	7	5	0	0
		延べ業務時間	時間	292	465	290	853	290	290	0
	(B) 人件費計		千円	0	1,839	1,155	3,362	1,155	1,155	0
トータルコスト(A)+(B)			千円	9,000	10,839	1,155	10,315	16,155	8,155	7,000

事務事業名	合志市民祭り実施事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は30年度の後評価、ただし複数年度事業は30年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①30年度目標達成度評価	☒ 達成した 30年度の祭り実施事業は、平成30年10月14日（日）に「こうし市民まつり」を実施した。また、ウエルネスシティこうし主催のウォーキング大会 in 合志も同時開催された。
	②31年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 市民をはじめ、来場者に1日楽しんでもらえる内容としたい。来場者数に関しては気候、天候、内容によるところが大きいと考えられ、開催時期の調整をカントリーパークと行い、来場者数は1万人を目指したい。
有効性評価	③成果の向上余地	☒ 向上余地がある⇒【理由】 ウエルネスシティこうしによると、ウォーキング大会については過去最高の申込者数となった。会場、駐車場、コース等の容量から見て本年度の参加者数が適切な規模と考えられる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある⇒（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない⇒【理由】 合志市全体の祭りであるため、類似事業はない。内容について変えることは可能だが、それに対しては内容が定着しないという意見もある。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☒ 削減余地がある⇒【理由】 祭りをどのような内容にするかにより、経費削減できる可能性はあるが、同時に祭りの魅力も小さくなる恐れはある。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある⇒【理由】 ☒ 削減余地がない⇒【理由】 主催団体への補助、又は業務委託により最小限の人数で行っているため削減の余地は無い。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある⇒【理由】 ☒ 公平・公正である⇒【理由】 全市民を対象とした取り組みであるため公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である⇒【理由】 役割分担は適切である。

3 評価結果の総括（CHECK）

ウエルネスシティこうしの事業の一つ「ウォーキング大会 in 合志」と同時開催で「こうし市民まつり」を開催した。ステージイベントは受託者の提案により音楽系のものを揃え、会場では「ソフトクリームグランプリ」や「こうしうまかもん市」で、前年度よりも楽しい要素を増した結果、来場客数が1万人台に復活した。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可		(2) 改革・改善による期待成果 （廃止・休止の場合は記入不要）																						
☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）		<table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td>○</td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																								